

みんなで踊ろう！

～手話ダンスさかえ～

手話を楽しく、また手話の入り口にという思いで活動している手話ダンスさかえ。「手話を覚えたい」「音楽を楽しみたい」となんと20代の人から89歳の人までの約30名の方が活動しています。毎週木曜日の午前10時から午後12時に手話ダンスだけでなく、手遊びや健康体操などもやっています。また自分達が楽しむだけでなく地域の人達にも楽しんでもらうために、ボランティアで地域の介護施設や集会所でダンスを披露したり、行事やイベントにも参加するなどダンスを通して交流を深めています。「平成16年6月に障害者の人も誰でも一緒に楽しんでできる手話ダンスをと思い始めました」「毎回楽しくてしょうがない」と代表の山本篤子さんは話してくれました。最高年齢89歳の男性は「いることが楽しい」「雰囲気がいい」「老後の回復薬」と楽しそうに言ってくれました。

取材をして僕も一緒に体験させていただきました。音楽にあわせて体を動かすのは難しかったですが、とても楽しく、いい経験になりました。皆さん笑顔でとても楽しそうに踊っていて、素敵でした。

取材 橋本(栄中2年)



中学生 職場体験

10月22日(木)23日(金)の2日間、栄町立栄中学校の2年生男子2名が支援センターで職場体験をしました。今月号の支援センターだより1面、3面の担当をし、取材、撮影、文章作成、パソコン入力などを行いました。初めて役場に行ったり、団体で体験もしました。皆さん快く受け入れてくださり、仕事としての大変さと住民活動の楽しさも体験できたことと思います。

ホットちゃんの ホット にゆ〜す



◆公開フレスターション

「知恵とチカラで栄える町」

地方の元気再生事業「町を元気にするワークショップ」のようなシリーズを開催しました。地域資源を活かし考えた新しい事業を公開で報告します。

栄町の特産品を使った商品開発、遊休農地を利用した事業など楽しさ満載です。

一月十日(日)十時〜十二時半
ふれプラ大会議室

NPO法人まちづくりサポート

ひと・まち倶楽部

◆ペットボトルキャップが

総計145人分のワクチンに!

第三回目となった今回は、二ヶ月で十、一kg集まりました。開発途上国の子どもたちのポリオワクチン四十六名分の支援になりました。町内の企業の方も支援センターに持参され、収集に協力していただきました。

(株)ジャペル

(株)日本食研

(敬称略)

協力ありがとうございました。

これからも協力お願いします。

ポレ・ポレ